

地域のヒーロー！消防団

消防団は、市町村ごとに設置される組織で、それぞれの地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず、その地域に密着し、住民の暮らしを守るという重要な役割を担っております。近年は、女性団員も増加しており、特に高齢者宅への防火訪問周知、応急手当の普及指導などの分野で活躍しております。

全国的に消防団員が減少傾向にあるため、市町村では特定の役割を担う「機能別団員」制度の導入など、消防団に参加しやすい環境を整えております。是非、皆さんも消防団に参加し、一緒に郷土の安全を守りましょう。



？ 災害がおきたときに必要な物は家にありますか？

災害が発生すると食べ物や水など生活に必要なものが不足してしまいます。災害に備えて、家で普段から必要なものをそろえておきましょう。このチェックリストを使って自宅にあるものをチェックしてみましょう。

非常持出品

- ☐ 懐中電灯 ☐ 予備の乾電池 ☐ 携帯電話（充電器も）
- ☐ 非常食・飲料水 ☐ 雨具（カッパなど） ☐ 筆記用具
- ☐ 手袋（軍手など） ☐ ティッシュペーパー ☐ 着替え
- ☐ タオル ☐ ビニール袋 ☐ 靴・スリッパ ☐ マスク
- ☐ 救急薬品や常備薬 など

備蓄品

- ☐ 飲料水（1人1日3リットル目安）1週間分を用意
- ☐ 食料品（保存のできるもの） ☐ 衣類 ☐ 簡易トイレ ☐ ティッシュ類
- ☐ 毛布・寝袋・マット ☐ ライター・マッチ ☐ 携帯用カイロ など



？ 災害時、自宅にいたら、どこに避難すればいいでしょう？

避難所と避難場所は市町村が指定しています。しかし、例えば「地震時には使用できないけれど、大雨時には使用できる」という施設もあります。災害の種類ごとに、どこに避難すればよいのか調べて記入しておきましょう。

避難所	地震のとき	
	洪水のとき	
	土砂災害のとき	
避難場所	地震のとき	
	洪水のとき	
	土砂災害のとき	



避難所 …災害によって自宅に住めなくなるなど、被害を受けた人や被害を受ける可能性がある人が避難生活をする場所のこと。主に学校や公民館など。

避難場所 …災害から、まず身の安全を図るために一時的に避難する場所。主に広場や公園など。

山梨県立防災安全センターを利用してみませんか？

県立防災安全センターは、災害や防災について無料で体験しながら学習ができる県内唯一の施設です。地震体験などできるので、ぜひ一度利用してみたいはいかがでしょうか。

体験 …地震体験、救命救護体験、消火体験のほか、119番通報、災害用伝言ダイヤルなど体験できます。

情報 …防災情報コーナーや水害情報コーナーでは、被災地の写真など色々なものが展示されています。

利用案内
山梨県中央市今福991（山梨県消防学校に隣接しています）
利用時間 午前9時～午後5時 電話番号 055-273-1048
休館日 第2・第4日曜日、祝日、12月29日～1月3日



やまなし防災力向上テキスト ～災害に備えよう 家庭で防災会議～



山梨県防災キャラクター
じょちゃん



きょうじょちゃん

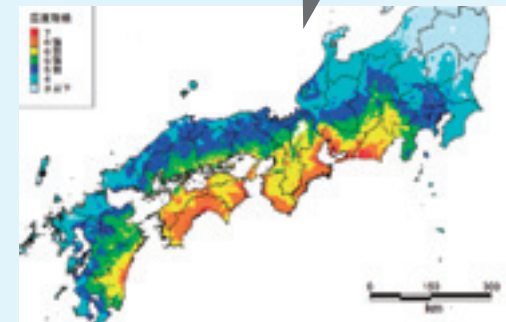
11月は山梨県防災月間です

山梨県は災害が少ないと思っている人も少なくないと思います。しかし、過去にはいくつもの大きな災害に見舞われ、多くの被害を受けてきました。全国各地で災害が相次いでいる今、防災について考えてみませんか？

？ 私たちの住んでいる山梨県では、どのような災害が発生する恐れがあるのでしょうか？

南海トラフ地震（東海地震）

太平洋にある「南海トラフ」という水深4000m級の深い溝を震源とする地震で、数十年周期で巨大地震が発生しています。震源の場所により、「東海地震」「東南海地震」「南海地震」とも呼ばれていますが、これらの地震が連動して発生する可能性もあり、山梨県を含む多くの都府県で被害が予想されています。



南海トラフ地震想定震度分布
H24.8 中央防災会議
南海トラフ巨大地震対策検討WG

活断層地震

活断層地震は、阪神・淡路大震災や熊本地震、2018年の北海道胆振東部地震のように、活断層の周辺地域に甚大な被害をもたらします。山梨県内には、糸魚川－静岡構造線や曾根丘陵断層などの活断層が確認されており、注意が必要です。

首都直下地震

東京都や神奈川県などを震源とする地震で、山梨県内でも東部地域を中心に強い揺れが予想されています。1923年に発生した関東大震災では、山梨県内でも大きな被害が生じました。



大雨

平成30年7月豪雨では、西日本を中心に大きな被害が生じましたが、山梨県でも昔から河川のはん濫や土砂崩れなどに悩まされてきました。1966年には、台風による大雨で150人以上の方が亡くなりました。

大雪

2014年2月には1mを超える積雪を観測し、道路が各地で通行止めとなりました。店頭から食べ物が無くなったり、ビニールハウスが倒壊したりと、私たちの生活に大きな影響を及ぼしました。

富士山噴火

富士山は、昔から何度も噴火を繰り返している活火山です。1707年に発生した宝永噴火では、大量の火山灰が関東地方に広く降り積もりました。現在は、この噴火から300年以上が経過しており、いつ噴火してもおかしくないとされています。

災害が発生した場合、まず大切なのは、私たち1人1人が自分の命は自分で守るという「自助」の意識を持つことです。そして、自分の命を守ることができたら、次は周りの人たちと助け合う「共助」が大切になってきます。

災害発生時、自分の命を守るためには、どのように行動すればよいのでしょうか？

大雨から身を守るための3つの行動

① 防災情報をチェックし避難の準備

防災情報をチェックし、慌てず行動できるよう、避難の準備をしましょう。

② 市町村の指示に従い直ちに避難

市町村から避難情報が発令されたら、落ち着いて直ちに避難を開始しましょう。

③ 地域で助け合いみんなで避難

避難時には、地域で声を掛け合い助け合いながら、みんなで避難しましょう。



地震から身を守るための3つの行動

① 危険な場所から離れる

屋内にいる場合は、窓ガラスや家具、屋外にいる場合はブロック塀や看板などから離れてください。

② 机の下にもぐるなど体を守る

地震の揺れにより、上から物が落ちてきたり倒れてきたりする可能性があります。

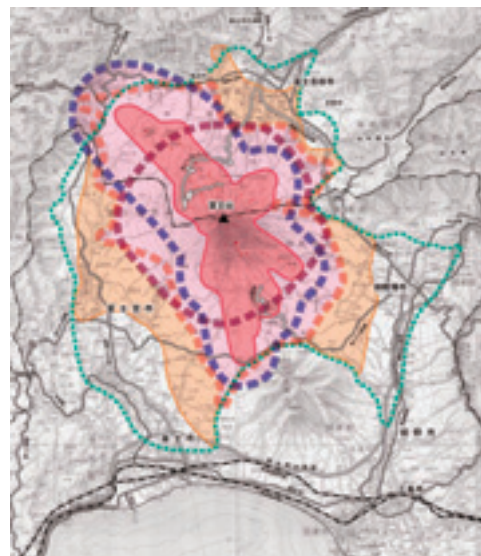
③ 安全を確認し、防災情報をチェック

揺れが収まったら、倒れたり落ちてきたりしそうな物はないか、また家にいる場合はガスの元栓を確認するなど、冷静に周りを確認して安全を確保し、テレビやラジオなどで避難情報の収集に努めましょう。



ハザードマップで災害の危険性を調べてみましょう

皆さんが住んでいる地域で、どのような災害リスクがあるのかを調べるときに役立つのが、ハザードマップなど地域ごとの危険度を表したマップです。マップは大雨・洪水による浸水想定区域、土砂災害の警戒区域、火山噴火などが作成されており、県や市町村のホームページなどで確認することができます。



富士山火山防災マップ



甲府市洪水ハザードマップ

大雨のときに発表される気象情報にはどのようなものがあるのでしょうか？

気象庁では、雨や雪などで災害が発生する可能性があるときに、広く警戒を呼びかけるために気象に関する情報を発表しています。「まだ注意報だから」と油断せず災害に備えましょう。

注 意 報	大雨・大雪などにより <u>災害が起こるおそれがある場合</u> に発表されます。
警 報	大雨・大雪などにより <u>重大な災害が起こるおそれがある場合</u> に発表されます。 注意報より警戒の度合いは強くなります。
特別警報	<u>数十年に一度の大災害が起こるおそれがある場合</u> に発表されます。 発表された場合には、最大限の警戒が必要です。



また、注意報や警報とは別に、「土砂災害警戒情報」や「記録的短時間大雨情報」が発表されることがあります。これらの情報は、市町村が避難情報を発表する際の判断に大きく影響しますので、最新の情報に注意してください。

記録的短時間大雨情報	その地域にとって土砂災害、浸水害などの発生につながるような、まれにしか観測しない猛烈な雨を観測した場合に発表されます。
指 定 河 川 洪 水 予 報	気象庁、河川を管理する国・県が共同で、あらかじめ指定した河川について水位などを示した洪水予報を行っています。「はん濫注意情報」「はん濫警戒情報」「はん濫危険情報」「はん濫発生情報」の4種類があります。
土 砂 災 害 警 戒 情 報	大雨警報が発表されている状況で、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況で発表されます。

避難情報ってなに？ 発令されたらどうすればよいのでしょうか？

市町村が発令する避難情報には「避難準備・高齢者等避難開始」「避難勧告」「避難指示(緊急)」の3種類ありますが、それぞれがどのような意味を持ち、どのように行動すればいいのか知らないという方も多いと思います。災害から自分自身を守るために、正しく理解しておきましょう。

避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告や指示を発令することが予想される場合に発令されます。 <u>いつでも避難ができるよう準備をしてください。ただし、避難に時間を要する方（高齢の方、障害のある方など）は避難を開始してください。</u>
避難 勧 告	災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合に発令されます。 <u>避難場所など安全な場所に避難してください。</u>
避難指示（緊急）	災害が発生するなど状況が悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合に発令されます。 <u>まだ避難していない人はすぐに避難してください。</u>



防災コラム

地区防災計画って？

災害時には、救助活動や避難生活など周りの人たちと助け合う“共助”が大切ですが、自治会などの単位で、共助のための共通ルールを定めたものが地区防災計画です。安否確認のルールや避難所運営の役割分担など、どのような事柄を定めるかは住民の皆さんで自由に決めることができます。

皆さんの住んでいる地区には、地区防災計画ありますか？

